

東区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称			実施主体				
東区赤ちゃんの笑顔づくり応援事業			東区役所企画総務課				
事業目的	事業効果	活動指標	R2	R3	R4		
東区在住の赤ちゃんと保護者に対して、絵本のプレゼントと読み聞かせを行い、保護者が子育ての喜びを感じられる機会を提供することで、子育てしやすいまちをめざす。	<ul style="list-style-type: none"> ・親子の楽しいひとときの共有 ・赤ちゃんの豊かな情緒形成 ・子育てを支援する東区のイメージ向上 	①絵本受領率	81.6%	94.0%	94.0%		
		②絵本を受け取った人のうち、読み聞かせに参加した人の率	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止				
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性				
○	「区として子育てを応援している」というメッセージの発信になり、区がめざす「人・世代がつながる住み続けたいまち」の実現に寄与する。	○	読み聞かせについては、ボランティアなどと連携しながら、リーフレットの配付やYouTube動画のアップなどの普及啓発活動を実施している。動画についても、東図書館と協働し、作成した。	○	絵本配付時に、読み聞かせのアドバイスを掲載したリーフレットや子育て支援課・東図書館の取組のおしらせなどを同封したり、東図書館と協働で作成した動画をYouTubeにアップするなど、東区のみならず子育て支援をPRできている。	○	場所の提供や対象者への案内、封入物の準備など、東保健センター、子育て支援課、東図書館と事業実施に関する役割分担ができています。4か月児健診で親子が集まる機会に効率的に実施している。
⑤自立発展性	総合評価						
△	4か月児健診の機会を活用して、配付する絵本と場所を行政が提供し、読み聞かせをボランティアが行うことで、協働により効率的に事業を実施している。なお、現在読み聞かせは中止となっている。	○	東保健センターや東図書館などと連携し、場所の提供や対象者への案内など役割を分担することで、効率的に事業を実施することができている。新型コロナウイルス感染症防止の観点から読み聞かせが中止となっているものの、東図書館と協働して作成した動画をYouTubeにアップし、読み聞かせについて啓発を強化できた。また、東保健センターから健診の案内の送付時に本事業のお知らせを同封し、多くの親子に絵本を配付することができた。				
今後の方向性(課題、改善提案等)							
拡充 継続 見直し 廃止	読み聞かせを通じた赤ちゃんとのふれあいは、絵本を通じて親子が心を通わせ絆を深めたり、赤ちゃんの豊かな情緒形成や保護者の子育ての喜びを感じるために必要なものである。読み聞かせの体験会は、新型コロナウイルス感染症防止の観点から中止となっているが、参加のしやすさや対象者への機会の確保という観点から、できるだけ東保健センターで実施される4か月児健診に合わせて絵本の配布と読み聞かせの体験会を行えるよう、東図書館や地域の読み聞かせボランティアの方々と協働して、再開の方法を検討する。また、安心して参加できる環境と雰囲気をつくること、東図書館やボランティアと協力しながら受け取った保護者への声掛けを行うことで、読み聞かせ参加率の向上を図る。多様な手法を活用して親子が絵本に触れる機会を創出し、家庭でも実践してもらえるよう、読み聞かせによる赤ちゃんへの効果や効果的な読み聞かせのポイントなどをアドバイスする。						